

白髪染めの色落ちによる<キラ浮き>、「老けて見える」が51.2%

白髪ケアは今や身だしなみで半数が<自宅染め>、でも「実は面倒」!?

白髪染めの色持ちアップ＝面倒な手間が減らせる

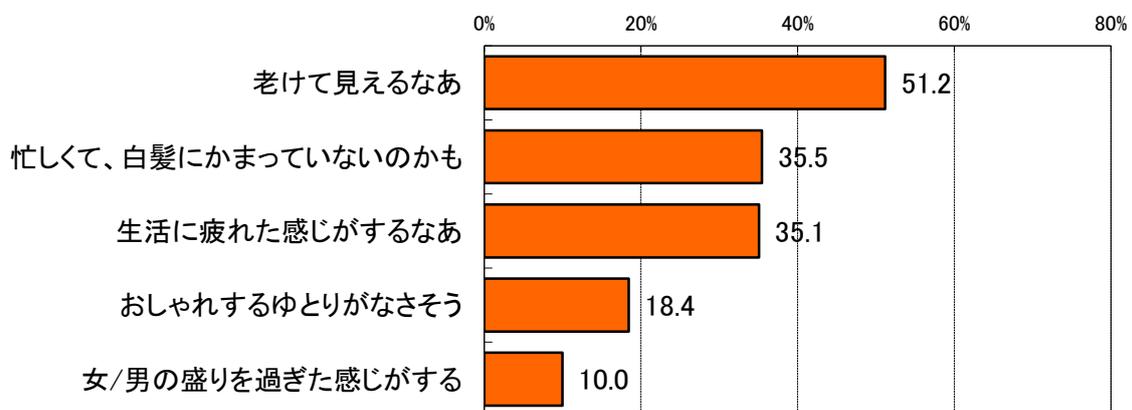
「オレンジページ暮らし予報」では、全国の30歳以上の女性を対象に「白髪染め」について調査しました。白髪は髪の色と年齢サインともいえる、「他人の白髪はまったく気にならない」という人は8.4%とごくわずか。白髪を染める行為は身だしなみとなっていることが調査結果からうかがえました。さらに白髪を染めている人の半数以上が家で染めていることもわかり、白髪染め剤の改善ポイントも見えてきました。

【ダイジェスト】

色落ちで白髪が<キラ浮き>していると、51.2%が「老けて見えるなあ」と思う

「白髪染め＝身だしなみ」45.4%で1位、半数以上が「染めたいときに染められる」市販品でケア
市販の白髪染めの色持ちがもっとよくなれば、手間が減らせて、さらに時間とお金の節約にも

Q 同世代の人の白髪染めが色落ちした状態や、白髪が「キラ浮き」している様子に対して、どう感じますか？



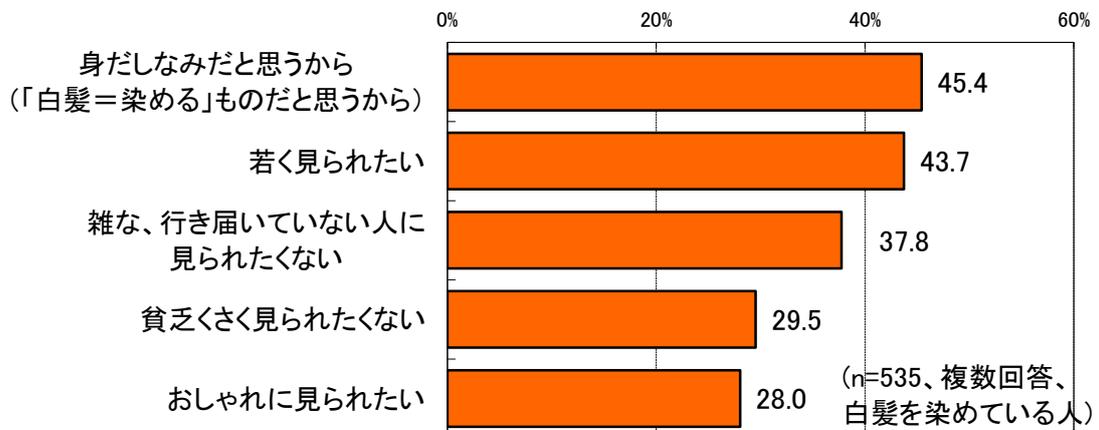
(n=1004、複数回答)

色落ちで白髪が<キラ浮き>していると、51.2%が「老けて見えるなあ」と思う

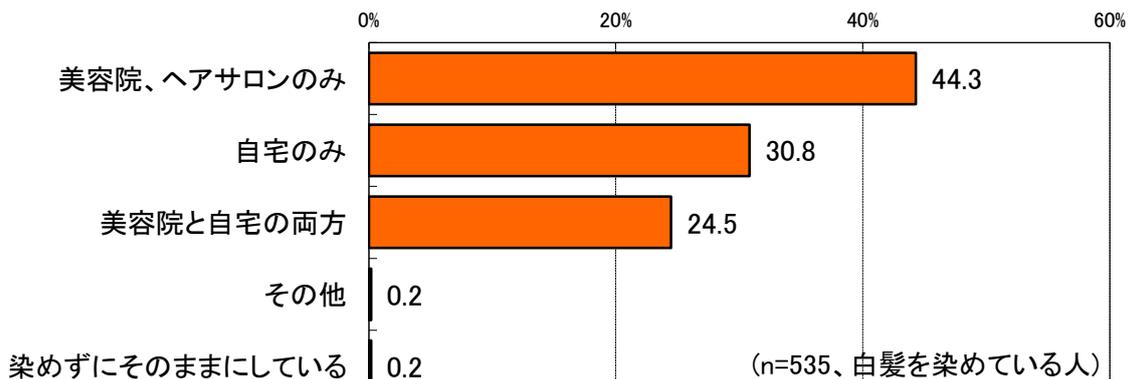
今回の調査対象は日本全国の30歳以上の女性。そろそろ自分のも、他人のも白髪が気になりだす年齢です。「他人の白髪が気になりますか？」には「とても気になる」「やや気になる」と59.0%の人が回答しています。その「他人の白髪や白髪染めの半端な状態が目に入ってしまう」のは「向かい合って話しているとき」44.6%、「すぐ隣など、近くにいるとき」40.3%、「階段やエスカレーターで、自分より下にいる人の毛が気になる」32.6%という状況です。

他人の白髪染めが色落ちして、白髪だけキラッと光って見える<キラ浮き>は他人の目にはどう映っているのでしょうか。「同世代の人の白髪染めが色落ちした状態や、白髪が<キラ浮き>している様子に対して、どう感じますか」という質問で、それがわかります。「老けて見えるなあ」51.2%、「忙しくて、白髪にかまっていないのかも」35.5%、「生活に疲れた感じがするなあ」35.1%と、見た目年齢のことはもちろん多いのですが、暮らしぶりに対しても想像が働いて、やはり決して好感は持たないことがわかります。反対に「同世代の人の髪色がきれいで、白髪が目立たない状態にしているのを見るとどう感じるか」では「若々しい」59.3%、「清潔感がある」47.2%、「元気に健康的に見える」37.9%などの回答が上位にくることから、白髪対策をすれば、他人にポジティブな印象を与えることがうかがえます。

Q あなたが「白髪を染めよう」と思う理由は、どんなところにありますか？



Q あなたはどこで、白髪を染めていますか？



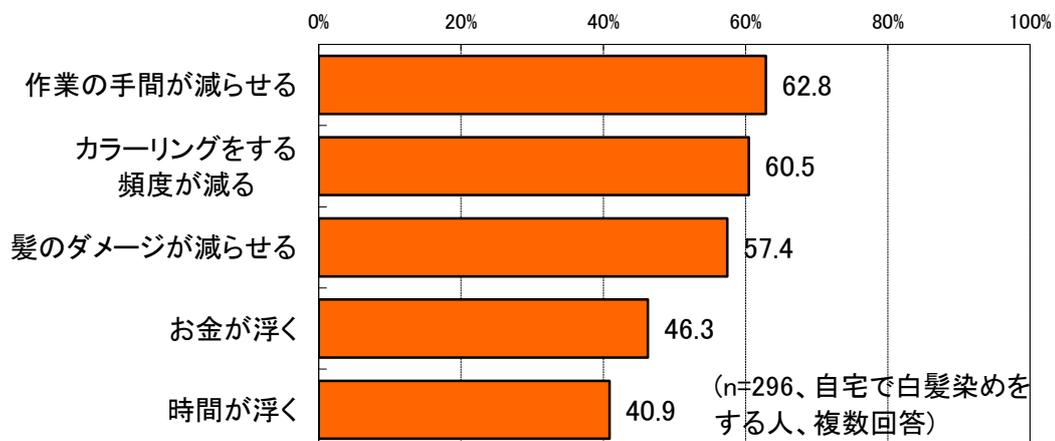
「白髪染め＝身だしなみ」45.4%で1位、半数以上が「染めたいときに染められる」市販品でケア

「白髪を染めたいと思う理由」の1位は45.4%で「身だしなみだと思ふから」。白髪が見た目の年齢だけでなく、暮らしぶりの印象さえも左右するという前述の調査結果からも、今や白髪ケアが「身だしなみ」という、マナーの領域に入ってきていることがわかります。

そんな今、白髪が気になりだした女性が白髪染めをするのは美容院か自宅か？ その頻度は？ 場所については、「美容院、ヘアサロンのみ」44.3%、「自宅のみ」30.8%、「美容院と自宅の両方」24.5%という結果に。55.3%の人が、自宅で市販の白髪染めを使っているということになります。頻度は「美容院」でいちばん多かったのが「2ヶ月に一回」で30.2%、「自宅」の1位は「1ヶ月に1回」35.1%でした。

「自宅で白髪を染める理由」では「お金の節約になるから」75.0%、「染めたいときに染められるから」65.2%の二つが大きな理由にあげられました。市販の白髪染めの「必要なときに、美容院に行くよりも安価で〈身だしなみ〉が整う」という点は大きな魅力です。しかし、「自宅での白髪染めはおっくう、面倒な作業だと感じますか？」という質問には「とてもそう思う」53.0%、「ややそう思う」36.8%、合わせて89.8%の人が「おっくうで面倒」と答えています。

Q 市販の白髪染め商品の色持ちがよくなって、より長く「きれいな髪」を楽しめるようになったら、どんなメリットがありますか？



市販の白髪染めの色持ちがもっとよくなれば、手間が減らせて、さらに時間とお金の節約にも

自宅で市販の白髪染めを使っている人に「市販の白髪染め商品について、不満を感じる点を教えてください」とたずねた結果は「肌や衣服、風呂場などが汚れる」48.3%、「生え際が染めにくい」45.6%、「後頭部が染めにくい」44.6%、「色持ちがしない」38.9%でした。「汚さない、染めやすい、そしてきれいな髪色が長く続く」白髪染め剤が求められていることがわかります。

とくに約9割の人が自宅での白髪染めを「おっくうで、面倒なこと」ととらえていることから考えると、着目したい項目は「色持ちがしない」です。

では、市販の白髪染め商品の色持ちがよくなったら、どんなメリットがあると感じるのでしょうか。

「作業の手間が減らせる」62.8%、「カラーリングをする頻度が減る」60.5%、「髪のダメージが減らせる」57.4%と、やはり面倒なことが減る点に高い数字が現れます。それらのあとに「お金が浮く」46.3%、「時間が浮く」40.9%など、節約したいジャンルに関わる項目が続きます。

白髪染めは身だしなみ、と考える女性たちにとって、髪色のきれいさが続き、面倒な作業の回数が減る「色持ちのよさ」は、今後ますます市販の白髪染め剤に求められる要素となることがうかがえる調査でした。

Sponsored by ホーユー株式会社

アンケート概要

●調査対象：オレンジページくらし予報モニター会員・国内在住、30歳以上の女性（有効回答数1004人）

●調査方法：インターネット調査 ●調査期間：2017年3月7日～3月12日

●「オレンジページくらし予報」について

オレンジページくらし予報とは、オレンジページ社のモニターのなかでもアクティブな会員1万人の声を集めたリサーチ・コミュニティです。当社のモニターには、〈一般女性よりも「食意識」「生活全般に対する意識」が高い〉という特徴があります。くらし予報では、20代後半から50代の生活者が感じていることを引き出します。食意識を軸に対象者を6つのタイプに分類し、調査、比較検討することも可能です。WEB上でのアンケート調査、キッチンスタジオ「オレンジページサロン」を利用した座談会など、ご相談に応じて展開いたします。

●『オレンジページ』について

失敗なくおいしく作れるレシピ情報が支持され、今年創刊32周年を迎える生活情報誌。30～40代の主婦を中心に幅広い読者層を誇ります。発行部数=325,758部（2016年印刷証明付発行部数）。

この資料に関するお問い合わせ

株式会社オレンジページ

コトデザイン部 くらし予報担当

kurashi@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8418

<http://www.kurashi.orangepage.jp/>

取材お申し込み

株式会社オレンジページ 広報室 遠藤

press@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8421